



地域とともに 仲間とともに 生き生きと活動する子の育成

7月に入り、学校の近くでは蝉の声が聞こえる頃になってきました。

夏休みまでもう少し。1学期の間、子どもたちはそれぞれの目標に向かって一生懸命に取り組んできました。学んだことや経験したことが、子どもたちの成長の大きな一歩につながっていることと思います。

過日ご案内の通り、7月17日に1学期末懇談会を開催します。お子様の学校での様子や1学期の頑張り、またご家庭での様子について、保護者の方と話すことができる貴重な機会となります。保護者の皆様におかれましては、ご多用のところと存じますが、ご来校いただきますよう、よろしくお願いいたします。

地域学習でお世話になっています ～ありがとうございます～

詳しくは、野登小学校のHPにも掲載しています。ご覧ください。

7月も、生活科や総合的な学習の時間における地域学習で、地域の方々にお世話になりました。2年生の生活科では「穴虫の郷」の見学に行きました。6年生の総合的な学習の時間では、野登寺の見学や民生委員・児童委員様と主任児童委員様による「民生委員の仕事」についての授業をしていただきました。どの方のお話からも、「みんなのために地域をよくしたい」という熱意を感じました。これらの教育活動を通じて、子どもたちが野登地区に、さらに愛着をもって育ってほしいと考えています。ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

児童の感想より



7/3 「穴虫の郷」見学 2年生

- ・「穴虫の郷」ができてから20年もたっていることに驚きました。
- ・「六〇会」の方が草刈りをしたりお花の育て方を専門の人に聞いたりして、お花を増やし、きれいに咲かせていることを知りました。



7/4 「民生委員の仕事」6年生

- ・民生委員さんのお仕事は、人と人をつなぐ仕事だと思いました。
- ・民生委員さんのお話を聞いて、ぼくもできれば、高齢の方に話をしたいと思いました。



7/8 野登寺(下寺)の見学 6年生

- ・野登小学校の校章が、どうして笹りんどうなのか、理由を知ってびっくりしました。
- ・ずっと昔から、野登寺が地域で大切にされてきたお寺であると知りました。
- ・野登山の上にある野登寺(上寺)に行ったことがないので、一度行ってみたいです。

新しいスタイルの「なかよし集会」に挑戦！

7月2日に「なかよし集会（全校集会）」を行いました。前期児童会では「なかよし～はなそう あそぼう みとめあおう～」を目標に、児童会活動を行っています。

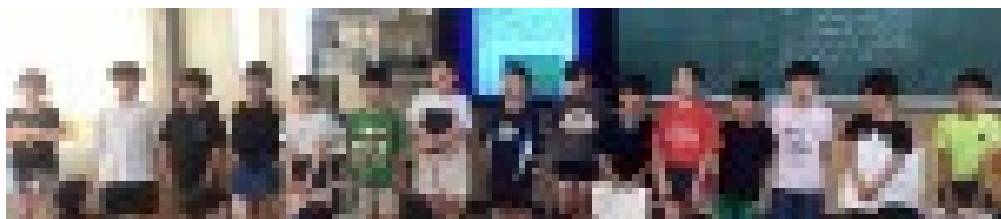
今回は、その中の「みとめあおう」を目標に、1年生～4年生の学習発表と、その感想交流を行いました。

学習発表を聞いた後、なかよし班（縦割り班）で、発表の良かった点や感想について話し合い、全体で交流をしました。「認め合う」ためには、拍手で気持ちを表すことや話の聞き方、思ったことや考えたことを言葉で伝え合うことが大切だということをみんな確認しました。拍手があふれる温かい雰囲気の集会になりました。今後も、このような発表や話し合い活動の場を設けることで、子どもたちの表現力や聞き合う力を高めていきたいと考えています。



1年生は1学期の生活科で学習したことを発表しました。

2年生はまち探検で見学した宗徳寺について、クイズ形式で発表しました。



3・4年生は総合的な学習の時間に調べているお茶について発表しました。これから調べてみたいことも発表しました。



発表を聞いて、感想を班で交流しました。その後、全体で交流しました。「みんなが拍手をしてくれて嬉しかった」と感想を述べた子もいました。

小規模特認校制度が紹介されました～小さな学校の大きな取り組み！～



亀山市の広報（7月1日号）の「かめやま教育通信」に小規模特認校制度が紹介されました。「地域の人々の深い愛情と熱意に支えられた『地域とともに歩む学校』」として、市内小規模特認校の野登小学校と白川小学校の教育活動を取り上げてもらいました。新たに、亀山市小規模特認校制度のスローガン（合言葉）も紹介されました。

亀山市小規模特認校制度のスローガン（合言葉）
～地域と育ち、仲間とつながり、少人数で、じっくり・しっかり学べる学校づくりの推進～

今後も、スローガンを具現化できるよう、保護者の方々、地域の方々とともに、教育活動をすすめてまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。